

# お金の心配なく<sup>だいがく</sup>大学<sup>せんもんがっこう</sup>や<sup>まな</sup>専門学校などで学びたいみなさんへ

## くに<sup>しえんせいど</sup>国の支援制度<sup>つか</sup>を使って<sup>だいがく</sup>大学や<sup>せんもんがっこう</sup>専門学校などに<sup>かよ</sup>通うなら

(高等教育の修学支援新制度)

① <sup>じゅぎょうりょう</sup>授業料や<sup>にゅうがくきん</sup>入学金が<sup>むいよう</sup>無料になる場合や、<sup>ばあい</sup>少なくなる<sup>すく</sup>場合があります。

② <sup>しょうらいかえ</sup>将来返さなくてよい、<sup>せいかつひ</sup>生活費などに<sup>つか</sup>使える<sup>かね</sup>お金を<sup>もら</sup>貰えます。

修学支援  
新制度



<sup>りょうほう</sup>両方が<sup>しえん</sup>支援されることに。



<sup>くわ</sup>詳しい<sup>しょうほう</sup>情報は<sup>がっこう</sup>学校の<sup>せんせい</sup>先生に<sup>たず</sup>お尋ねください。

文部科学省  
特設HP



「学びたい気持ちを応援します」  
(制度全体の概要を確認できます。)

# お金の心配なく**大学や専門学校**で学びたい生徒のみなさんへ



2020年4月から新制度がスタートしています!

**対象** 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生

**支援内容** 大学・短大・高専(4~5年)・専門学校の

授業料・入学金の  
免除/減額

+

給付型奨学金の  
支給

**返済不要!**

**申請期間** 高校3年の4月以降(学校ごとに異なります)

※進学後に大学等で申し込むこともできます。

- 授業料等減免と給付型奨学金(生活費)を併せた手厚い支援が受けられます。「高等教育の修学支援」公式キャラクター「まねご先生(左)とまなびーニャ(右)」
- 高校等ごとの推薦枠(人数上限)はありません。
- 高校等の成績だけで否定的な判断をせず、レポートや面談により本人の学修意欲や進学目的等を確認します。
- 進学先の大学等では、しっかり学習することが求められます。(成績次第で警告や支援の打切りもあります。)

(注) 高校等には、高等専門学校(3年次)、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程を含みます。

修学支援  
新制度



## くわしい情報はこちら

文部科学省 高等教育の修学支援  
特設HP LINE公式アカウント



「学びたい気持ちを応援します」  
(制度全体の概要を確認できます。)

日本学生支援機構  
進学資金シミュレーター



「給付奨学金シミュレーション」  
(自身が対象となるかなどを  
だまかに調べられます。)

## 支援内容や手続きなどの相談窓口

- 日本学生支援機構 奨学金相談センター  
電話:0570-666-301(月~金, 9:00~20:00)  
\*土日祝日, 年末年始を除く。通話料がかかります。  
\*給付型奨学金のほか, 貸与型奨学金や返還のご相談も可能です。
- 各大学・専門学校等の学生課や奨学金窓口  
進学を目指す大学や専門学校の授業料等減免制度については,  
各学校の学生課や奨学金窓口にご相談してみましょう。